

群 教 セ	G05 - 04
	令6.287集
	音楽－中

様々な視点で音楽のよさや美しさを味わって 聴くことのできる生徒の育成

——音楽を形づくっている要素に基づいた言語化や意見交流の工夫を通して——

特別研修員 萩原 裕輔

I 研究テーマ設定の理由

平成28年12月の中央教育審議会答申においては、「感性を働かせ、他者と協働しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさや価値等を考えたりしていくこと（以下略）」と示されている。また、群馬県教育委員会令和6年度学校教育の指針の各教科等の指導の重点では「音や音楽を捉える視点となる音楽を形づくっている要素を明確にして題材を構想する。言語活動と音楽活動とを往還させ、知覚・感受したことと音楽を形づくっている要素の働きとの関わりについて、実感を伴った理解を促す。」と示されている。これらのことから、音楽の授業では音楽を形づくっている要素の明確化と言語活動や音楽活動を中心とした、他者との協働が重要であると考える。

研究協力校の対象は中学1年生であり、音楽の授業の受け方の基礎を作っていく時期にある。年度初めの授業では、「音楽の要素カード」を配付し、音楽を形づくっている要素に着目した簡単な鑑賞を行った。その際、大半の生徒がそのカードを頼りに、知覚したことを簡単な言葉で表すことができた。しかし、例年の1年生は、知覚と感受を結び付け、それを基に自らが見いだしたよさや美しさを言語化し、他者に上手く伝えられる生徒は少なく、学習を繰り返しても、曲の魅力を深めることが難しかった。鑑賞の学びを深め、感性を豊かにしていくためにも、何らかの手立てを講じる必要があると感じていた。

鑑賞の授業を通して、知覚したことと感受したことを結び付けることにより音楽を深く認識し、自らの言葉でよさや美しさを伝えられるようにしたい。また、そのよさや美しさを他者と共有することで、新たな気付きや深まりが生まれるようにしたい。そして、他の領域や分野の学習にも生かすことで感性を豊かにし、生涯にわたって音楽に親しむ態度の育成につなげたいと考え、研究テーマを設定した。

II 研究内容

1 研究構想図



2 研究上の手立て

生徒が様々な視点で音楽を聴き、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにするために、次の二つの手立てを講じて授業実践をする。

手立て1 鑑賞する際の視点の提示

生徒が知覚したことを言語化しやすいよう、「音楽の要素カード」や「デジタルワークシート」を活用する。

気になるところを繰り返し視聴することでより音楽を深く感じられるように、個々のタブレット端末で視聴できるデジタル音源や動画を活用する。

手立て2 言語化し、伝え合う場の設定

その時間に感じた曲のよさや美しさを認識し、次時の鑑賞に生かすため、毎時間Google フォームを活用して振り返りを行い、Google スプレッドシートで共有する。

自分だけでは気付くことのできなかった曲のよさや美しさを発見し、考えを広げたり深めたりできるよう、グループやペアでの交流活動を取り入れる。

自ら見いだした曲のよさや美しさについて、友達の意見も参考にしながら、自分の言葉でまとめて伝えられるよう、プレゼンテーション形式や紹介文形式などで伝え合う場を設定する。

手立て1において、「鑑賞する際の視点の提示」をすることにより、音楽を形づくっている要素を基に知覚したことと感受したことを結び付け、音楽のよさや美しさを見いだすことができるようになる。そして、手立て2の「言語化し、伝え合う場の設定」をすることで、自分だけでは気付くことができないよさを発見できるようになる。そして、新たな視点を得て、味わった音楽のよさや美しさを言語化し、自分の言葉で伝えられるようになる。これらの手立てを講じて、鑑賞を繰り返すことにより、感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養っていくことにつなげていく。

III 実践例

- 1 題材名 「詩の内容と曲想の変化や音楽の特徴との関わりを感じ取ろう」（第1学年・2学期）
教材名 「魔王」（作詞／ゲーテ 作曲／シューベルト 日本語詞／大木惇夫・伊藤武雄）

2 本題材について

本題材は、「魔王」の鑑賞を通して、曲想と音楽の構造との関わりについて理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠について、自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴くことをねらいとしている。鑑賞の授業では、曲を聴いて感じたことを漠然と伝えたり、紹介文にしたりするだけでなく、音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの諸要素や構造と曲想との関わり、それらによって生み出される効果を感受し、思いや意図をもって、自分なりに評価をし、他者に自分の言葉で説明することが大切である。

以上のような考え方から、本題材では以下のような指導計画を構想し実践した。

目標	(1) 「魔王」の曲想と音楽の構造、歌詞との関わりについて理解することができる。 (2) 「魔王」の音色、リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、「魔王」の曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、よさや美しさを味わって聴くことができる。 (3) 「魔王」の曲想と音楽の特徴との関わりや歌唱表現の工夫に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとする。
	(1) 知識・技能 ・「魔王」の曲想と音楽を形づくっている要素との関わりについて理解している。

評 価 規 準	<p>(2) 思考・判断・表現</p> <p>①音楽を形づくっている要素に基づき、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受して登場人物ごとの声の特徴を捉え、心情の変化と結び付けている。</p> <p>②複数の歌手による演奏を比較聴取し、表現の違いや演奏者の工夫について考え、それぞれのよさやその根拠を自分の言葉で表現している。</p> <p>③今まで学習したことを基に、その演奏のよさや美しさとその根拠について考え、自分の思いや意図が他者に伝わるよう、自分の言葉で紹介文にまとめることができる。音楽の要素に基づいた自分の思いや意図を紹介文にし、人に伝えようとしている。</p> <p>(3) 主体的に学習に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽を形づくっている要素との関わりや登場人物の声の特徴に関心をもち、主体的に鑑賞の学習に取り組み、楽曲に対する自分の思いや意図を紹介文で他者に伝えようとしている。 	
	過程	時間
つかむ	第1時	・ドイツ語詞の「魔王」を鑑賞し、曲想と音楽を形づくっている要素との関わりやそれぞれの登場人物の特徴から、楽曲のよさに触れる。
追求する	第2時	・「魔王」（日本語詞）を語り手・父・子・魔王の四つの登場人物別に鑑賞し、それぞれの役にどんな特徴があるかを、音楽を形づくっている要素とそれらの働きが生み出す特質や雰囲気と関わらせながら考える。
まとめる	第3時	・様々な視点から「魔王」のよさや美しさを紹介文形式でまとめ、伝え合う。

3 授業の実際

本時は全3時間計画の第1時に当たる。

(1) 手立て1 鑑賞する際の視点の提示

題材の導入として、ドイツ語詞の「魔王」を鑑賞した。まず、音楽を形づくっている要素を「音色・リズム・旋律・強弱・速度」と、音楽を形づくっている要素以外の「その他」に絞り、それに着目して鑑賞した。「音楽の要素カード」を活用することで、言語化が苦手な生徒も知覚したことを「デジタルワークシート」に記入する様子が見られた（図1）。

その後、登場人物の三名が父・子・魔王であることを知った上で鑑賞し、それぞれの人物と音楽を形づくっている要素を結び付けた。その際に、生徒が個々のペースで聴きたいところを繰り返し鑑賞することのできる、登場人物別のデジタル音源と人物名のみが分かる動画を活用した。デジタル音源は自分の聴きたいところを何度も聴くことができるため、ほとんどの生徒がより具体的に登場人物ごとの特徴を捉える様子が見られた（図2）。

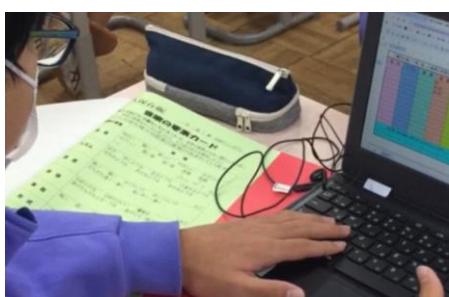


図1 「音楽の要素カード」の活用



図2 個人で音源や動画を繰り返し鑑賞

(2) 手立て2 言語化し、伝え合う場の設定

つかむ過程で鑑賞したことを基に、「魔王」の物語をイメージしたり、よさや美しさ（怖さ、面白さ）を考えたりする場面では、手立て1で知覚した音楽を形づくっている要素を根拠とし、自分の考えや思いを積極的に言語化する様子が見られた（次ページ図3）。

また、イメージした「魔王」の物語や、「魔王」のよさや美しさ（怖さ、面白さ）を共有する場面では、言語化したことを基に活発に交流する様子が見られた。

生徒の振り返りには、「魔王の声が低く落ち着いているところが逆に怖い」「子供の声が高いのはおびえているから」などの記載があり、音楽を形づくっている要素と登場人物を結び付けて曲の雰囲気を捉えることのできた生徒が多くかった。また、「本当の物語や結末が気になる」など、次時の鑑賞への興味関心が高まっている生徒も多く見られた。

②音楽の要素と登場人物を結び付けよう		
力強く	低い音	なんだか怖いな
決心したような大丈夫だと語っているよう		◎想像してみよう どんな物語？会話？曲題？気持ち？ (店の音楽の要素を元に)
少し弱がついて何かを楽しんで伝えるような感じ		魔王が歌(低い音)のように歌うと子供がおもしろく伝えてるときに思ってたのが魔王が歌(低い音)で歌ってたのになかったりしないで
勢に弱くなる 呆い		うつむいたとき(低い音)は魔王の心のなかで歌(高い音)で歌ってたのになかったりしないで
ゆっくりはいっ高い音が多い	高い音	◎ここまでで感じた「魔王」のよさ、おもしろさ、面白さなどは、なぜか自分なりに言葉で表現できなかったり思えた。ミーツ用紙などでこういつが何を表現する音を多く歌う必要があるのだと聞いていた
勢に弱がる時に魔王を想像でき		自分が歌(高い音)を多く歌う必要があるのだと聞いていた
高い音が多い	高い音	自分が歌(高い音)を多く歌う必要があるのだと聞いていた
音が飛んでいく		自分で想像していろいろ物語を考えるのがあるで本のよ
音楽を始めた		ういな楽曲を歌ひ合ひ合ひもって魔王が歌うと思った。
		ピアノの高い音が「魔王」という感じを出して
		いたいな楽曲を歌ひ合ひ合ひもって魔王が歌うと思った。

図3 知覚したことの根拠に言語化

(3) 考察

ドイツ語詞の「魔王」を先に鑑賞することで、歌詞の内容に捉われず、純粋に音楽に集中し、音楽を形づくっている要素や、その働きによって生み出される曲の雰囲気や曲想の変化を捉えることができた。手立て1においては、着目する「音楽を形づくっている要素」を教師が指定したため、生徒は指定された要素に着目し、曲から知覚したことを「デジタルワークシート」に入力することで、その後の鑑賞にスムーズに移行することができた。音楽を形づくっている要素を焦点化することは、生徒自身が鑑賞する際の視点が明確になるとともに、手立て2において、言語化する際の根拠につなげることに有効であることが分かった。また、鑑賞する際の視点の提示の仕方（1回目…曲全体の音楽を形づくっている要素に着目する。2回目…登場人物ごとの音楽を形づくっている要素をつかむ。など。）を工夫したことがスマールステップで思考することになり、生徒が取り組みやすくなつたという効果もあった。

これらのことから、鑑賞する際の視点を提示することが、音楽のよさや美しさを味わって聴くことにつながり、音楽を形づくっている要素と結び付けながら鑑賞を進めることで、知覚したことの根拠に感じたことを言語化し、自分の言葉で伝え合うことに有効であったと考える。

IV 研究のまとめ

1 成果

「鑑賞する際の視点を提示」をすることにより、生徒が「何を書けばよいのか分からぬ」という困り感が減り、思考の幅が広がって、様々な活動が円滑になった。「音楽の要素カード」の活用が、知覚したことを言語化するのに有効であったことも一つの理由だと考えられる。また、教師が鑑賞する際の視点を与え、段階的に鑑賞を繰り返すことで、その都度様々な気付きがあり、よさや美しさをより深く感じることにつながった。それらのことが、曲から感じ取ったことについて知覚したことを根拠に言語化し、共有する活動をより活発にしていたと考えられる。

「デジタルワークシート」の活用は、知覚したことを可視化し、そこから感受したことを言語化する際の貴重な根拠となった。また、Google フォームやGoogle スプレッドシートを活用することで、生徒が感じ取ったことを素早く集約し、共有することができた。そして、共有したことを参考に考えを広げ、自身のまとめに生かしている姿も多く見られた。

2 課題

生徒の活動の様子や成果物から、一定の効果が得られたと感じたが、今回の実践のように段階を踏んで様々な手立てを講じるためには、ある程度時数が必要であることが分かった。他の題材との時数の兼ね合いも考え、少ない時数でも成立する手立てを精選し、別の方法も模索していきたい。

また、ICTを活用した「デジタルワークシート」の利便性の高さを感じることができた。今後は様々な題材に活用できる汎用性のあるものにしていきたい。

今回の研究を生かし、今後は鑑賞と表現（歌唱、合唱等）の領域、双方の活動に相乗効果を生み出すことのできるような、新たな手立てを講じていきたい。

V 資料

1 「音楽の要素カード」

永久保存版		年	組	番	名前					
音楽の要素カード										
「この曲いいなあ！」や「この曲カッコいいな！」には、音楽の要素が大きく関わっている！										
音楽の要素を見つけて、その曲の良さを解説しよう！										
♪どんな曲も様々な音楽の要素が含まれています。										
音楽の要素	特徴									
音色	明るい 暗い 楽しい やさしい さみしい はげしい 高い音 低い音 長調 短調									
	など									
リズム	拍子 歩くような 走るような 行進するような はねるような おどるような まわるような									
	など									
速度	速い 遅い 中ぐらいの 歩くくらいの だんだん速く・遅く 急に早く・遅く									
	など									
旋律	なめらかな はざれのいい 優雅な 音がだんだん上る・下る 音がとぶ（音の跳躍）									
	など									
強弱	強い 弱い だんだん強く・弱く 急に強く・弱く									
	など									
形式	二部形式 ソナタ形式 ロンド形式									
	など									
構成	繰り返し 変化 対照的 曲の組み立て									
	など									
テクスチュア	メロディーやハーモニーの重なりや掛け合い 音が重なっていく 音がつながっていく									
	など									
♪ここにある言葉は、ほんの一例です。ある言葉が他の要素でも使えることがあるかもしれません。										
様々な曲を学習していく中で、新しい言葉を見つければどんどん付け足して、自分だけの「音楽の要素カード」を作ろう！										
【NG例】…リズムが速い・リズムが良い・強弱がある、など										

2 紹介文ワークシート

3 「デジタルワークシート」（Google スプレッドシートで作成）

4 1時間目の生徒の振り返り一覧（感じた「魔王」のよさや美しさや怖さ）

あなたが 1つ目(曲名)	2つ目(曲名)	3つ目(曲名)	「魔王」を聴いて気になったところ、次の授業で知りたいことなどを1つあげよう
あなたが 1つ目(曲名)	2つ目(曲名)	3つ目(曲名)	「魔王」を聴いて気になったところ、次の授業で知りたいことなどを1つあげよう
1. うるさいから悪い曲	ドック様わからないうかしいうらがいなストーリーが出来そう	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
2. おとぎの物語から悪い曲	ドック様わからないうかしいうらがいの歌面白い	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
魔王が王位を持てて歌っていたところ	リズムがいいところ	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
TH:魔王って怖い	魔王からうらがいな感じがします	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
3. 子の声が大きくなりたいの曲が怖いところ	全然歌くないところの歌が面白いと思った	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
4. おとぎの物語から悪い曲で怖い	歌がうらがいな感じで怖い	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
魔王のところが怖い	その他の音楽あるところ	歌がそのまま自分の身に似ている	日本語を聴きたい
魔王の事ではなにか歌がくすり音が低くなるから	父、子、魔王などで歌うかわいい声すらから	歌がそのまま歌でいるうらがだら	どんな歌なのか日本語を聴きたい
5. 歌声、一人一人の特徴があったから	魔王がたんたんうらがいでるところ	歌り手などがあって面白いなと思いました	ひとりひとりがなにをいいているか
6. マイフアーバーのところでも歌があってとても耳に残るのでもいいと思いま	曲が單純でなくなり強くなったりするところが、めっちゃに残るし、一番好き	子どもたてで魔王が出てきたり、していろいろな曲などが想像でき	こんなに歌の曲の中にどうやってしっかりと引けるのが気になる。
7. おとぎの物語からうらがいな歌	歌がうらがいでいるところ	歌がうらがいでいるところ	何を歌っているか
8. 色色色のドックラッパで歌うてやりたくない	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	どんな歌が魔王のストーリーでイメージしながら歌ってもらお
9. 体操の歌で歌の音さうがうなぎ声から	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	ドイツ語で歌を歌っているのからならなかったから、日本語版を聞いて、より魔王の歌を歌いたい
10. 体操の歌で歌の音さうがうなぎ声から	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	魔王の歌を歌いたい
11. 体操の歌で歌の音さうがうなぎ声から	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	歌の歌の歌の方で気になった。ドイツ語の歌を歌いたい。
12. 強盗が何回もやめてるのでもう我慢も限るところがいいと思った。	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	なんでもういてあわかわううらがいだいだいしか想像できない、日本語で歌うていろいろ種類あります
13. 魔王の歌う(歌)ところがうらがいでいて思ふらしく	魔王がうらがいでるところ	魔王がうらがいでるところ	魔王の歌を歌いたい理由
14. 魔王の付け歌、單行うがやうにところ、歌子うらがいでても普通に歌えて	歌がうらがいでるところ	一人で歌っている人の歌	歌の歌の歌の方で気になった。
15. うるさい(マペ)で歌う	歌がうらがいでるところ	歌がうらがいでいるところ	なんでもういてあわかわううらがいだいだいしか想像できない、日本語で歌うていろいろ種類あります
16. 体操的に強い魔王のときだけ歌くなるところに不気味さを感じた	音楽人によって速度や強弱が変わるのが面白いなと思った。	この曲の曲調、低い音程の曲なので、不気味さが増して面白いと思つた。	日本語では何と歌っているのか。
17. 音楽があるから、不気味な感じした	速くなったり、遅くなったり、速度を変えて歌つて、面白かった	音が上がりたり、下がたりして想像が豊かになった	魔王のドイツ語の歌を歌いたい
18. うらがいとうごとく歌を歌せる歌	音色やひん、歌詞、強弱、速度の5つの要素を工夫して続ぎが気になら	歌の歌の歌の方で気になった。	歌に歌を歌うなどのあるか
理由	音楽で物語の大切な部分をサポートしている感があるて、良いと思った。	うにならなかったのがいいと思った。	物語に歌を歌うなどのあるか
魔王がお父さん達に運んでしまうの、子供が死に止めようとする	歌で物語の大切な部分をサポートしている感があるて、良いと思った。	二人で歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて	曲での物語を歌っているのがあったら聞きたい
新しいおとぎが歌うていいの歌	歌で物語の大切な部分をサポートしている感があるて、良いと思った。	二人で歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて	なぜ魔王という名前をつけたのか。
歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	歌で物語の大切な部分をサポートしている感があるて、良いと思った。	二人で歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて歌を歌うて	歌の歌の歌の方で気になった
21. ピアノの伴奏の歌が新しいところ	曲名からして怖うだなって思われる感じがとてもいいと思った。	歌の内容とピアノの伴奏がとてもあって聞いている側も怖い感じ	なぜ魔王という名前をつけたのか。
22. 魔王の歌の声があるところ	父の声の死ぬよう歌	魔王が歌うて死ぬようだけうなうの声で歌って歌って歌つて	歌の歌の歌の方で気になった
23. 魔王が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声の歌を追歌を歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
24. 魔王が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	歌は、ただ大きくなれない父の子と大きだけうなうと歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
25. なぜ強盗はあまりりにうらがいで歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
26. 魔王が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
27. 強盗が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
28. 強盗の歌うてうらがいとく歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
29. なぜ強盗はあまりりにうらがいで歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
30. 魔王が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	父の声が歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	魔王が歌うて死ぬよう歌	歌の歌の歌の方で気になった
31. 強盗がある	魔王からうらがいが歌で歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて歌うて	すごく歌力がある	日本語バージョンが気になる

本報告書に掲載されている商品又はサービスなどの名称は、各社の商標又は登録商標です。

各社の商標又は登録商標

Google スプレッドシート、Google フォームは、Google LLC の商標又は登録商標です。

なお、本文中には™マーク、®マークは明記していません。